スキーオリエンテーリング 日本ランキング規則

公益社団法人 日本オリエンテーリング協会
スキーオリエンテーリング委員会

本規則は、公益社団法人日本オリエンテーリング協会（以下「J O A」という）の定款第4条（3）に基づき、スキーオリエンテーリング（以下「スキーO」という）における日本ランキングについて規定したものである。

1 目的

スキーOにおける日本ランキング（以下「スキーO日本ランキング」という）は、以下の目的で実施する。

- ・スキーO大会の競技結果から各競技者の実力を評価することにより、競技者の意識高揚、動機付け、ひいては技術向上に資すること
- ・国際大会の日本代表選手選考および各世代強化選手の指定のための基礎資料とすること

2 スキーO日本ランキングの種別

スキーO日本ランキングは、全年齢を一律に対象とし、性別によって「総合」および「女子」に分類し、公表する。総合は性別不問の分類とする。

3 スキーO日本ランキングの対象大会および対象クラス

スキーO日本ランキングの対象大会および対象クラスは、以下の基準に従いスキーO委員会が指定し、公表する。

（1）全日本スキーオリエンテーリング選手権大会（各レースの距離・個人競技）

対象クラス：M EまたはW E、および同一コースの併設クラスのすべて

（2）スキーO委員会が指定する大会（各レースの距離・個人競技）

対象クラス：最上位クラスもしくはそれ相応のクラス

ただし、チェイシングスタートを採用するクラス（例：パシュート決勝）は、各個人の実走タイム（フィニッシュ時刻－実際のスタート時刻）がスキーO委員会に提供される場合に限り、対象クラスとなり得る。

4 スキーO日本ランキングの集計および期間

スキーO日本ランキングは、各対象大会の公式結果が公表されるたびに、スキーO委員会が遅延なく集計し、公表する。またその集計期間は、最新の対象大会の日付から過去 730日間までとする。

5 スキーO日本ランキングの算出方法

スキーO日本ランキングの算出方法は、J O Aが定める「日本ランキング規則」の 4.算出方法に準じて算出するものとする。なお、同規則で「評価点の算出」の項における「実力評価値」の算定に適用する期間は、本規則 4 の集計期間を採用する。また、チェイシングスタートを採用するクラスを対象クラスとしてスキーO日本ランキングを算出する場合は、当該選手の実走タイムは、各個人の実走タイムを使用するものとする。また対象とする選手は、当該クラスを競技時間内に完走した者とし、スタート間隔を決めるためのレース（例：パシュート予選）の成績は考慮しない。

6 その他

6.1 算出方法の見直しについて

「日本ランキング規則」の 4.算出方法が改定された場合は、その改定に従いスキーO日本ランキングの算出方法も改定される。なお、算出方法の改定が実施され、あらためてスキーO日本ランキングが集計された場合は、スキーO委員会は公表し、告知しなければならない。

6.2 運用について

スキーO日本ランキングの対象大会に関する運用は、「スキーオリエンテーリング日本ランキング対象大会運用ガイドライン」において定めるほか、スキーO委員会と主催者で協議する。

6.3 改廃について

本規則の改廃については、スキーO委員会で改定し理事会で承認する。

7 附則

1 この規則は、令和7年5月17日制定し、施行する。

ただし、2025年3月2日に開催された第14回全日本スキーオリエンテーリング選手権大会（ミドルディスタンス）を最新の対象大会とし、本規則施行日以前の大会に対しスキーO委員会を対象大会および対象クラスを公表し、本規則を用いて計算し、令和7年5月17日現在のスキーO日本ランキングとして公表を行う。